

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

北朝鮮の核実験について

平成28年9月16日（15：00現在）
官 邸 対 策 室
※日時は、特段の注記のない限り日本時間

9月9日（金）

- 09：30頃 気象庁が北朝鮮付近を震源とする地震波を観測
- 09：38 気象庁より第一報
- 発生時刻
平成28年9月9日9時29分57秒
- 地震の震源、規模
- 震源 : 北緯41.3度、東経129.2度
- 震源の深さ : 0km
- 規模 : マグニチュード5.3
- 09：38 総理指示
- 関係省庁においては、緊張感を持って情報収集・分析に努めること
 - 国民に対して的確な情報提供を行うこと
 - 米国、韓国、中国及びロシアを始めとする関係諸国と連携を図ること
- 10：01 緊急参集チーム協議
- 10：11 官房長官会見
- 10：50 総理会見（ぶらさがり）
- 11：17 国家安全保障会議（四大臣会合）
- 11：34 総理指示
- 北朝鮮の今後の動向等に関し、情報収集・分析の徹底を期すこと
 - 核実験に伴う放射性物質の影響を把握するため、関係各国と連携しモニタリング態勢を強化すること
 - 不測の事態にも備えるなど、国民の安全・安心の確保に万全を期すこと
- 12：02 内閣官房長官会見にて内閣総理大臣声明発表

【外交上の対応について】

9月9日（金）

- 10：44 北京の「大使館」ルートを通じて北朝鮮に対して厳重に抗議を行い、最も強い表現で非難
- 12：25 金杉アジア大洋州局長とソン・キム米国国務省北朝鮮政策担当特別代表の電話会談
- 13：15 ケネディ米大使による岸田外相の表敬
- 13：35 安倍総理とオバマ米大統領の電話会談

- 13:55 日米韓でニュージーランド（安保理議長）に対し安保理会合の開催を要請。
14:00 岸田外相と尹 炳世（ユン・ビョンセ）外交部長官の電話会談
14:13 防衛大臣とケネディ米大使との会談
15:05 日米外相電話会談
18:20 日英豪外相電話会談
20:45 日韓首脳電話会談

9月10日（土）

- 05:50 安保理非公式協議の開催及びプレス・ステートメントの発出（ニューヨーク）
07:30 日米韓防衛当局局長級情報共有テレビ会議
08:45 日韓防衛相電話会談
09:07 同盟調整メカニズム（ACM）局長級テレビ会議
14:30 小田原外務大臣政務官とディオン・カナダ外務大臣との会談（ミクロネシア）

9月11日（日）

- 11:00 金杉アジア大洋州局長とソン・キム米国国務省北朝鮮政策担当特別代表の意見交換

9月12日（月）

- 16:40 日仏外相電話会談
18:30 日露外相電話会談

9月13日（火）

- 10:23 日加首脳電話会談
16:10 日EU外相電話会談
16:40 日伊外相電話会談
19:00 金杉アジア大洋州局長と武大偉中国外交部朝鮮半島事務特別代表の電話会談

9月14日（水）

- 22:10 日中外相電話会談

9月15日（木）

- 17:35 金杉アジア大洋州局長と金烘均韓国外交部朝鮮半島平和交渉本部長の電話会談

【モニタリング】

9月9日（金）

- 11:36 放射能対策連絡会議議長（杉田副長官）より、北朝鮮による核実験の可能性に伴う当面の対応措置について指示
- ・都道府県等における空間線量率の測定、地上の大気浮遊じん等や降下物の採取・測定
 - ・航空自衛隊機による高空の大気浮遊じん等の採取・測定
 - ・上記測定結果等については、原子力規制庁が取りまとめ、内閣官房が公表
- 注）9月9日（金）～16日（金）の間、各種測定結果において、異常な値は検出されず。

9月16日（金）

- 15:00 今後のモニタリングについて通常体制に復すること等を発表